

読得

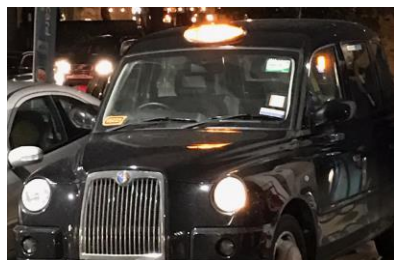
ヨミトク

No.109

ロンドンで見た！テクノロジーが引き起こすサービス革命

今回の読得は今、何かと話題のイギリスの大都市ロンドンにて筆者が感じた「革命」を臨場感たっぷりにお伝えしたいと思います。ロンドンで起こっている革命、それはまさにテクノロジーを駆使した「サービス革命」です。

ロンドンの空港で気づいたサービス革命



2016年末、ロンドンのヒースロー空港からタクシー乗り場に向かうと、かの有名な「ロンドンタクシー」（左写真参照）との愛称で呼ばれる丸っこいフォルムに真っ黒なカラーの車を発見。このロンドンタクシーが列をなしているのを見て興奮したのも束の間、何やら異変を感じます。それはタクシー乗り場に並ぶお客さんがほとんどいない・・・ということです。不思議に思った筆者がロンドン在住の知人に理由を尋ねたところ、「最近では旅行者もウーバーを活用するからね。タクシーの利用者は減っているんだよ。ところでまだウーバーに登録してないの？」と時代の流れに置いていかれていることを感じさせるコメント。慌ててアプリケーションをダウンロードしたところ、テクノロジーの進化の凄さを感じざるを得ない体験をするのでした。

ウーバーの凄さ



まず、ウーバーは日本で言う「白タク」のようなイメージで車種はベンツだったりトヨタだったり見た目の統一感はありません。一言で言うと「ワンクリックで目的地まで運んでくれます」というサービスです。ドライバー登録者数が多く、中心地であればウーバーを呼べばものの1分足らずで迎えに来てくれます。しかも予めアプリケーションの地図上で自分が立っている位置と目的地をクリックした上で依頼を出すため、車が到着しても名前の確認だけであとは会話不要。支払もクレジットカードの情報をアプリケーションに登録しているため後日引き落とされるだけです。更にタクシーとの大きな違いとして①大体の金額の目安を予め示される、②適正なルートに沿って向かっているかを確認しながら目的地まで向かえるので安心、も挙げられます。

写真：GSAM社員撮影

Goldman
Sachs

Asset
Management

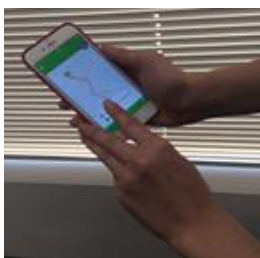
本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を示唆あるいは保証するものではありません。本資料は、弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された市況や見通し等は、本資料作成時点での弊社の見解であり、将来の動向や結果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合があります。本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく(I)複写、写真複写、あるいはその他のいかなる手段において複製すること、あるいは(II)再配布することを禁じます。個別企業あるいは個別銘柄についての言及は、当該個別銘柄の売却、購入または継続保有の推奨を目的とするものではありません。
<審査番号:81649-TMPL-01/2017-460117> © 2017 Goldman Sachs. All rights reserved.

読得
ヨミトク

No.109

ロンドンで見た！テクノロジーが引き起こすサービス革命

ロンドンの街中で気づいた旅行のサービス革命



写真：GSAM社員撮影

ウーバーに感動した筆者はより快適なロンドンライフを送るべく、ロンドン在住者にもう一つ便利なアプリケーションを紹介してもらいました。「ロンドンはバスや地下鉄が便利だから日常ではあまりウーバーを使わずに、公共交通機関を使うと良いよ。ということでこんなアプリケーションを知っている？」と、見せてくれたのが行きたい場所を登録すると、バスや電車、フェリー等の乗り換え案内はもちろん、そこからその乗り場までの道筋も示してくれたり、加えてウーバーともリンクをしている代物。これはもう使わない手はないと早速ダウンロード。ロンドン滞在中に使わない日は本当になかったです。バスに乗り間違えても、そこからどのバス停に行ったら乗り換えれば良いかも教えてくれるものはや「私専用のガイド」と化していました。

ショッピングのサービス革命



上下の写真：GSAM社員撮影



写真やイラストはイメージとして掲載するものです。

オンラインショッピングが浸透しているのも実感することができました。特に中心街ほど専門店やレストランがそこら中にあるわけではない地域もある中、日常使いでオンラインショッピングを活用している人も多い様子です。お店の分かりやすい場所に左の写真のような受け取り用BOXがあったり、高級スーパーの食料品配送車もよく見ました。「Uber Eats」アプリでのレストランの料理配達も若者中心に普及していると聞いています。

次なるサービス革命はAI技術の浸透により巻き起こる！？

ロンドンで見たこれらのサービス革命はテクノロジーの進化、すなわちモノとモノがインターネットにつながるIoT化が世界中に広がり、膨大なデータがクラウドに蓄積され、ビッグデータの飛躍的な拡大によりもたらされた結果であることは言うまでもありません。最近では最新技術であるAIに関するニュースも注目されてきていますが、AIはインターネット上に蓄積されたデータを元に人間の脳では不可能なレベルで情報処理を進め答えを導き出すと言われてます。ロンドンでも様々なAI関連のニュースが話題になりつつあり、私たちの生活やビジネスを支える技術としてAIが浸透する日も近づいているように感じられました。

本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を示唆あるいは保証するものではありません。本資料は、弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された市況や見通し等は、本資料作成時点での弊社の見解であり、将来の動向や結果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合があります。本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく(Ⅰ)複写、写真複製、あるいはその他のいかなる手段において複製すること、あるいは(Ⅱ)再配布することを禁じます。個別企業あるいは個別銘柄についての言及は、当該個別銘柄の売却、購入または継続保有の推奨を目的とするものではありません。<審査番号:81649-TMPL-01/2017-460117> © 2017 Goldman Sachs. All rights reserved.